



車内の金城学院大学
88限目
「CG論」

オープンキャンパス開催
7/10(日)・8/11(木・祝)

「片方の眼で見るだけで3Dになる？」

[両眼視差]

映画を中心に、3D技術を用いた作品が多くなっていますが、実は非常に簡単に映像や画像を立体的に見る方法があります。それは「片方の眼を閉じる」こと。私たちの眼は左右に離れており、それぞれ見える像に微妙な差異が生まれます。これを「両眼視差」と呼びますが、私たちはこの視差によって平面か立体かを認識しています。ところが、片方の眼だけ見ると、両眼視差が生まれないため、たとえ見ているものが平面であっても、遠近法など立体的に見える工夫がされていれば、それを立体であると錯覚してしまうのです。このように、両眼視差が働かないことを利用することで、特殊な装置や器具を使わなくても、臨場感のある映像体験ができるのです。

強く、優しく。

 金城学院大学

視覚の仕組みを学び、豊かな表現力を身につける。それが国際情報学部 国際情報学科 メディアスタディーズコース。